

「人口が減っても、地域は簡単になくならない。だが、小ネタが尽きると、あっという間に地域は衰退する」

(地域の危機・釜石の対応388ページより)

「水洗い珈琲豆」

”鳥取移住・シニア起業

・63歳の挑戦” 遠藤さんに聞く。



この人が“鳥取移住・シニア起業・63歳の挑戦”を旗印に“水洗い珈琲豆”の焙煎、販売を始めた遠藤明宏さん。後ろにあるのが珈琲豆の焙煎機、この工房は旧米沢小学校の元理科室にあります。

小さなネタ（タネ）を播いた遠藤さん、小さなネタのある地域は生き延びると言われている。この仮説は正しいのか？遠藤さんにお話を伺いながら考えます。（裏面参照）

水洗い珈琲も味わえるかも！！ どうぞご参加ください。

日 時：2021年7月25日（日）午前10時から12時

場 所：江府町防災・情報センター 1階会議室

語りて：“水洗い珈琲豆”オーナー 遠藤 明宏 氏

聞き手：まなびや世話人 前川仁三夫

定 員：15名 参加費：300円